

**1. 説明文**

①この図面では、水防法第14条の2の規定に基づく雨水出水浸水想定区域を浸水の深さに応じて色を分けて表示しています。

②このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差等から浸水が想定される範囲や深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。

③このシミュレーションにおいて、河川の氾濫による浸水及び高潮等による浸水は考慮していません。

④川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによって、雨水出水浸水想定区域ないで着色されていない地域においても浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。

⑤全地域地表面氾濫モデルとしているため、管内水理モデルによる氾濫後の排水が反映できず、浸水継続時間は算出されません。

**2. 基本事項**

①作成主体 : 広尾町

②指定年月 : 令和8年(2026年) 3月

③指定の根拠の法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項

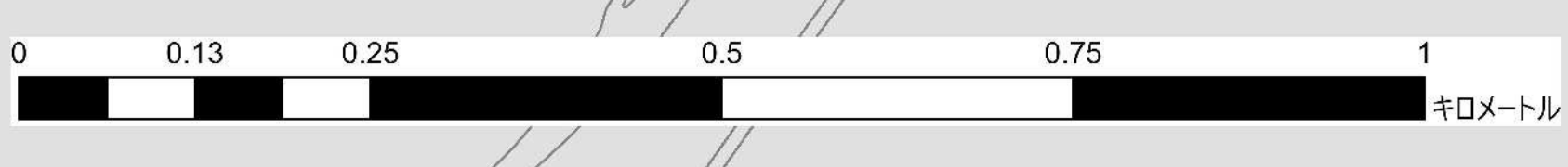
④指定の前提となる降雨 : 想定最大規模降雨(ピーク時の1時間に130mmの降雨)

⑤対象となる地区 : 広尾町公共下水道事業 予定排水区域(全体計画)

⑥境界条件 : 地表勾配による浸水シミュレーションのため設定なし

⑦浸水想定手法 : 浸水シミュレーション手法  
簡易モデル 降雨損失・氾濫解析のみを実施  
(下水道の排水能力は、道路排水施設能力を一定で考慮)

凡例	
▣	下水道計画区域
▣	排水区
浸水深	
■	~0.15m
■	0.15m~0.30m
■	0.30m~0.50m
■	0.50m~1.0m
■	1.0m~



広尾町公共下水道事業計画	1
雨水出水浸水想定区域図	1
(想定最大規模降雨: 130mm/h)	縮尺1:5000
広尾町	令和8年 月